



報道関係者各位

2021年3月1日  
株式会社アストロスケールホールディングス  
株式会社アストロスケール

## 役員人事のお知らせ

持続可能な宇宙環境を目指しスペースデブリ除去サービスに取り組む、株式会社アストロスケールホールディングス（本社：東京都墨田区、創業者兼CEO：岡田 光信、以下「アストロスケール」）は、子会社である日本法人、株式会社アストロスケールについて、2021年3月1日付けで小山貴義（現 株式会社アストロスケール バイスプレジデント）が代表取締役役に就任することを決定しました。

現 代表取締役 クリス・ブラッカビーは、株式会社アストロスケールホールディングス チーフ・オペレーティング・オフィサー（COO）専任となります。

### 代表取締役の異動

（2021年2月28日付）

退任

代表取締役 クリス・ブラッカビー

（2021年3月1日付）

就任

代表取締役 小山 貴義

（現 バイスプレジデント）

### （略歴）

上智大学 外国語学部 英語学科卒業後、本田技研工業(株)にて 海外営業 /商品企画 /マーケティング企画等 海外事業運営に必要なスキルを習得、管理職昇格後は“海外事業運営”に従事、現地法人責任者、グローバル本社の海外地域事業部長職を担当。

海外現地法人責任者としては、三か国の現地法人を経営。

日本に帰任後は グローバル本社 各海外地域本部 事業部の部室長職を歴任。

2020年11月に日本法人である株式会社アストロスケールに Vice President として入社、2021年3月付けで株式会社アストロスケールの代表取締役に就任。

## アストロスケールについて

アストロスケールは、宇宙機の安全航行の確保を目指し、次世代へ持続可能な軌道を継承する為、スペースデブリ（宇宙ごみ）除去サービスの開発に取り組む世界初の民間企業です。2013年の創業以来、軌道上で増加し続けるデブリの低減・除去策として、今後打ち上がる人工衛星が寿命を迎えたり恒久故障の際に除去を行う EOL<sup>※1</sup> サービスや、既存デブリを除去する為の ADR<sup>※2</sup> サービス、宇宙空間上での宇宙状況把握（SSA<sup>※3</sup>）、稼働衛星の寿命延長（LEX<sup>※4</sup>）など軌道上サービスの実現を目指し技術開発を進めてきました。また、長期に渡り安全で持続可能な宇宙環境を目指す為、技術開発に加え、ビジネスモデルの確立、複数の民間企業や団体、行政機関と協働し、宇宙政策やベストプラクティスの策定に努めています。

本社・R&D 拠点の日本をはじめ、シンガポール、英国、米国、イスラエルとグローバルに事業を展開しています。

アストロスケール本社ウェブサイトはこちら：<http://astroscale.com>

### **【本件に対する報道関係者からのお問い合わせ先】**

アストロスケール 広報

E メール：[media\\_asjp@astroscale.com](mailto:media_asjp@astroscale.com)

電話番号：

03-6658-8175（日本） | +44-1235-395-359 (英国) | +1-202-744-8127 (米国)

※1 EOL: End-of-Life の略称

※2 ADR : Active Debris Removal の略称

※3 SSA: Space Situational Awareness の略称

※4 LEX : Life Extension の略称